# プチパピ　図書館だより

2018
6月号



＊図書館報『パピルス』のプチ版ということでプチパピです＊

磐城桜が丘高等学校図書館・図書委員会発行

６月も下旬になりました。梅雨の時期ですが晴れの日が続いていますね。暑さに負けないよう、読書でリフレッシュしましょう♪　来館お待ちしています！

## 図書委員オススメの本

今月のテーマ：「お父さん」

### 『僕たちのミシシッピ・リバー』
**重松清／文藝春秋**

血の関係だけではない、様々な「お父さん」を描いた短編集。「親知らず」「あじさい、揺れて」等、12 作品を収録。今の時期にぴったりの、夏の足音が聞こえてくる一冊です。　（３年・女子）

### 『ステップファザー・ステップ』
**宮部みゆき／講談社文庫**

双子の兄弟２人だけで暮らす家に、ある泥棒が忍び込んだ。なぜか成り行きで２人の父親になってしまった泥棒と、頭の切れる双子をめぐる、心温まるお話です。　（１年・女子）

### 『何かが道をやってくる』
**レイ・ブラッドベリ／創元SF文庫**

13 歳の少年２人が一晩のうちに大人になる。不思議な時間の流れを経験するＳＦファンタジー。
この本に出てくるお父さんがミステリアスで、とても印象に残りました。　（１年・男子）

## もっと映画を楽しもう！

先日、福島県最大の商業施設「イオンモール小名浜」が開業しました。その中に入った映画館「ポレポレシネマズいわき小名浜」。さっそくお出かけした人もいるのではないでしょうか。

現在公開中で司書注目の作品は**「空飛ぶタイヤ」**と**「万引き家族」**。前者は突然起こったトレーラーの脱輪事故を発端に、小さな運送会社が巨大企業と戦う社会派作品。後者は家族の在り方を描いた、カンヌ映画祭パルムドール受賞作です。「空飛ぶタイヤ」は『陸王』などで知られる池井戸潤の小説が原作。図書館にも文庫(上下巻)があります。また、是枝裕和監督自身が書き下ろした小説『万引き家族』は新着で入りました。“映画と併せて楽しんでみては？

## お知らせ

### ドラマ･映画のポスター差し上げます

**受付日時：６月２８日（木）昼休み**
※応募多数の場合は６／２９(金)に抽選を行います。
☆対象ポスター☆
- 「忍びの国」　・「精霊の守り人」
- 「先生！」　・「君の膵臓をたべたい」
- 「ぼくは明日、昨日のきみとデートする」

桜が丘の図書館では映画関係の雑誌(２誌)も置いています。「**ＳＣＲＥＥＮ**」は洋画中心の老舗雑誌。「**ロケーションジャパン**」は“ロケ地から日本を元気に”をモットーに、映画･ドラマ･CMを撮影地域と共に紹介する、新しい切り口の雑誌です。最新号の表紙とインタビューは「空飛ぶタイヤ」主演の長瀬智也。「ロケーション～」は隔月(奇数月)、「SCREEN」は毎月発売なのでチェックしてみよう★

### 「図書館七夕飾り」について

６月末に竹を設置します。みんなで願い事を書いたり飾り付けをしてみよう！

裏面は新着図書案内